

令和2年度 第1回

山梨県考古博物館協議会資料

(次 第)

- 1 開 会
- 2 任命状交付
- 3 館長あいさつ
- 4 委員紹介
- 5 事務局職員等紹介
- 6 議 事
 - (1) 平成31年度(令和元年度)考古博物館事業実績について
 - (2) 令和2年度考古博物館経過・予定事業について
 - (3) 考古博物館利用状況について
 - (4) その他
- 7 閉 会

令和2年10月23日(金)

山梨県立考古博物館
風土記の丘研修センター

資 料 目 次

(1) 平成31年度(令和元年度)考古博物館事業実績について

1	展示活動	1
2	学習会・講座など	2～5
3	イベント	5～6
4	学芸員実習・職場体験・インターンシップ	6～7
5	古代衣装貸し出し	7
6	ボランティアガイドの実施	7

(2) 令和2年度 考古博物館経過・予定事業について

1	展示活動	8～9
2	学習会・講座など	9～11
3	イベント	11～12
4	学芸員実習・職場体験・インターンシップ	12
5	古代衣装貸し出し	12
6	ボランティアガイドの実施	13

(3) 考古博物館の利用状況について

1	総利用者数	14
2	観覧者数(常設展・特別展)	15
3	特別展観覧者数	16
4	学校関係利用状況	17

(4) その他

1	縄文土器紛失発覚後の収蔵品管理方法について	18
---	-----------------------	----

◇	山梨県附属機関の設置に関する条例等(抜粋)	19～20
---	-----------------------	-------

◇ 平成31年度（令和元年度）考古博物館事業実績について

1 展示活動

(1) 第37回特別展『縄文文化の頂点』

会 期：10月2日（水）～11月24日（日） 開催日数47日

会 場：山梨県立考古博物館

入館者：6,308人

概 要：縄文時代に最も人口が多かったと推定される中期の中部高地を中心に、その成立から解体までの変遷について解説しながら、縄文文化の到達点と言える資料を多数紹介しました。また、中期文化の解体後、石を用いた新たな祭祀による縄文後期の文化も取り上げ、縄文文化の頂点の一つである山梨の資料を県外の出土品と比較しながら紹介することにより、その価値をさらに広める機会となりました。

(2) 企画展

① 春季企画展『人口拡大の時代－郷村・荘園の成立と展開－』

会 期：4月20日（土）～6月16日（日） 開催日数49日

会 場：考古博物館多目的室

入館者：5,750人

概 要：律令国家から王朝国家へと社会の仕組みが大きく変化した平安時代の中頃以降、貴族や寺院の荘園が成立し、遺跡の数も急激に増加し、中世前半にかけては有力者による郷村が成立しました。この間の社会の変化について、さまざまな考古資料からその背景や実態を紹介しました。

② 夏季企画展『山梨にでっかい古墳ができたわけ－上の平遺跡発掘40周年－』

会 期：7月13日（土）～8月25日（日） 開催日数39日

会 場：考古博物館多目的室

入館者：4,944人

概 要：東日本随一の密集度を誇る上の平方形周溝墓群の在り方や特質を明らかにし、古墳時代前期の大型前方後円墳が出現する背景について、改めて考える機会として開催しました。夏休み期間中の開催であることから、会期中は小・中学生を対象にスタンプラリーイベントを開催しました。

③ 冬季企画展「山梨市の出土品Ⅱ－山梨誕生－」

会 期：12月7日（土）～令和2年1月26日（日） 開催日数38日

会 場：考古博物館多目的室

入館者：1,141人

概 要：自治体に専門の施設を持たない地域の出土品を紹介する企画展で、平成30年度年度に引き続き、山梨市の平安時代から近世の遺跡を紹介しました。

④ 新年干支展『子（ネズミ）』

会 期：令和2年1月2日（木）～1月26日（日） 開催日数19日

会 場：考古博物館エントランスホール

入館者：707人

概要：令和2年の干支、ネズミに関わる歴史や出土品について紹介しました。

⑤ 『第17回わたしたちの研究室・研究成果展示会』

会期：2月8日(土)～3月8日(日)

開催日数26日

会場：考古博物館多目的室

入館者：548人

概要：小・中学生の皆さんが、夏休みの自由研究や総合的な学習の時間に取り組んだ歴史・考古学に関する研究成果を募集・表彰・展示する事業です。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休館のため2月27日で終了

⑥ 『富士山ミニ展示』

会期：2月9日(土)～2月29日(土)

開催日数18日

会場：考古博物館エントランスホール

入館者：426人

概要：「富士山の日」にちなんで開催しているミニ展示です。今年度は、中世以降の富士山と信仰について、考古資料から紹介しました。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休館のため2月27日で終了

⑦ 『風土記の丘望見展 山梨ドキッ！！－1グランプリ』

会期：2月29日(土)～4月19日(日)

開催日数44日

会場：風土記の丘研修センター・エントランスホール

概要：風土記の丘公園の特色である古代の遺跡や、研修センターでの事業を紹介する企画展です。今年度は、県内各地を代表する縄文土器をパネルで紹介しながら、人気投票によりグランプリを決定します。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休館のため中止

⑧ 『山梨の遺跡発掘展2020』

会期：3月14日(土)～4月12日(日)

開催日数25日

会場：考古博物館多目的室

主催：山梨県埋蔵文化財センター

概要：平成31年度(令和元年度)に県内で実施された発掘調査成果を展示しました。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休館のため中止(展示の状況は埋蔵文化財センターのホームページで紹介)

2 学習会・講座など

(1) 考古学講座

令和元年度は「日本遺産『星降る中部高地の縄文世界』の魅力語る」をテーマに開催しました。黒曜石を中心としたさまざまな交易や芸術性の高い土器や土偶など、中部高地で花開いた縄文文化について、その魅力を語っていただきました。

第1回 6月22日(土) 「黒曜石のネットワーク」

講師：山梨学院大学 保坂 康夫

受講者：104人

第2回 7月6日(土) 「物語を描いた土器と花開く縄文芸術」

講師：韮崎市教育委員会 渋谷 賢太郎 氏

受講者：83人

- 第3回 7月20日(土) 「繁栄を祈った土偶たち」
講師：釈迦堂遺跡博物館 一瀬 一浩 氏 受講者：80人
- 第4回 8月3日(土) 「(総論) 星降る中部高地の縄文世界」
講師：北杜市教育委員会 佐野 隆 氏 受講者：77人

(2) 館長講座

高橋龍三郎館長による縄文時代研究の最前線をテーマとする講演会。縄文時代を専門とする館長が、最新の考古学の研究成果をわかりやすく解説する講座です。

第1回 12月7日(土) 「ヒスイと琥珀の考古学」 受講者：27人

第2回 2月22日(土) 「縄文時代の土面と土偶」
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(3) 特別展記念講演会

第37回特別展『縄文文化の頂点』の開催を記念して、講演いただきました。

- 第1回 10月20日(日) 「DNA分析から探る縄文人」
講師：国立科学博物館 篠田 謙一 氏 受講者：77人
- 第2回 11月10日(日) 「物語が込められた中部高地の土器」
講師：山梨県埋蔵文化財センター 今福 利恵 氏 受講者：83人
- 第3回 11月17日(日) 「縄文土器工芸の発達を社会背景から考える」
講師：山梨県立考古博物館 高橋 龍三郎 氏 受講者：70人

(4) 冬季企画展関連講座

冬季企画展の開催に合わせて、考古博物館の企画展示室で山梨市の遺跡の特徴や出土品について解説していただきました。

12月15日(日) 講師：山梨市教育委員会 三澤 達也 氏
参加者：28人

(5) ものづくり教室～チャレンジ博物館～(風土記の丘研修センター)

小中学生親子を対象に、考古学を学ぶ楽しさとももの作り出すよろこびを経験できる体験学習会です。

- 第1回 4月21日(日) 「勾玉づくり・古代衣装着用体験」
参加者：40人
- 第2回 6月16日(日) 「石膏で青銅鏡づくり・黒米お田植え体験」
参加者：37人
- 第3回 7月7日(日) 「古銭づくりにチャレンジ」
参加者：30人
- 第4回 8月4日(日) 「縄文ポシエットづくりにチャレンジ」
(特別展連携)
参加者：27人
- 第5回 8月18日(日) 「石製耳飾りづくりにチャレンジ」(特別展連携)
参加者：28人
- 第6回 9月1日(日) 「弥生時代の矢じりづくりにチャレンジ」

- 参加者：28人
- 第7回 9月29日(日)・10月20日(日)
「石包丁づくりにチャレンジ、収穫・古代衣装着用体験」
参加者：40人
- 第8回 11月17日(日)「土偶づくりにチャレンジ」(特別展連携)
参加者：29人
- 第9回 12月1日(日)「干支の土鈴づくりにチャレンジ」
参加者：35人
- 第10回 1月19日(日)・2月2日(日)
「縄文土器づくりにチャレンジ」
参加者：58人
- 第11回 2月16日(日)「青銅鏡づくりにチャレンジ」
参加者：18人
- 第12回 3月15日(日)「ミニミニ銅鐸づくりにチャレンジ」
※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休館のため中止

(6) ものづくり教室 ～原始古代の技に学ぶ～ (風土記の丘研修センター)
高校生以上の一般の方を対象に、原始古代のすぐれた工芸技術を体験できる講座です。

- 第1回 4月20日(土) 「トンボ玉ストラップ作り体験」
参加者：10人
- 第2回 5月18日(土) 「縄文風網代編みバッグ作りとアングイン編体験」
(特別展連携)
参加者：12人
- 第3回 6月1日(土) 「縄文風陶器作り体験」(特別展連携)
参加者：9人
- 第4回 7月20日(土) 「ミニミニ銅鐸作り体験」
参加者：10人
- 第5回 8月24日(土) 「琥珀で勾玉作り体験」
参加者：13人
- 第6回 9月7日(土) 「小銅鐸作り体験」
参加者：8人
- 第7回 10月5日(土) 「縄文風陶器作り体験」(特別展連携)
参加者：8人
- 第8回 10月27日(日) 「土器ドキクッキー作り体験」(特別展連携)
参加者：20人
- 第9回 12月14日(土) 「染め物体験」
参加者：10人
- 第10回 1月11日(土)・18日(土)・2月2日(日) 「縄文土器作り体験」
参加者：16人
- 第11回 2月8日(土)・9日(日) 「青銅鏡形チョコレート作り体験」
参加者：63人
- 第12回 3月7日(土) 「青銅器・剣形ペーパーナイフ作り体験」
※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休館のため中止

(7) 史跡文化財セミナー

一般の方を対象として、山梨県内の史跡を巡り、郷土の歴史や文化に対する興味・関心、理解を深めていただく講座です。

第76回 5月18日(土) 「大月の甲州街道を歩く」

参加者：24人

第77回 11月2日(土) 「甲斐風土記の丘と米倉山をめぐる」

参加者：25人

第78回 3月15日(日) 「山梨市の原始・古代を辿る」

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休館のため中止

3 イベント

(1) 第31回風土記の丘こどもまつり(公園管理者と共催)

火起こし体験、古代食試食、狩猟体験や史跡ウォークラリーなど考古学や風土記の丘に親しんでもらうため、毎年5月の連休期間中に開催しているイベントです。

日 時：5月3日(水)・4日(木) 9:00~15:00

会 場：風土記の丘研修センターと周辺エリア 参加者：6,473人

(2) 考古博物館エントランスホールでのミニイベント

① 6月22日(土) 『食育推進全国大会関連イベント』

参加者：30人

② 11月20日(水) 『県民の日イベント』

参加者：972人

③ 1月 3日(金) 『お正月イベント』

参加者：75人

④ 2月23日(日) 『富士山の日関連イベント』

参加者：33人

⑤ 3月 8日(日) 『考古博物館 de 春まつり』

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休館のため中止

(3) 風土記の丘研修センターでのイベント(公園管理者と共催)

① 6月8日(土)~8月12日(月・祝) 『風土記の丘で七夕飾り』

参加者：240人

② 6月30日(日) 『七夕人形作り』

参加者：21人

③ 9月14日(土) 『方形周溝墓で星を見る会』

参加者：56人

④ 10月14日(月・祝) 『秋のふれあいまつり』

台風の影響により中止

⑤ 11月23日(土・祝) 『落ち葉で焼きいも』

参加者：305人

⑥ 1月13日(月・祝) 『古代米でもちつき大会』

参加者：504人

(4) 夏休みスタンプラリー

7月20日(土)~8月25日(日)

スタンプブックを持った入館者で希望者がアクセサリ作り体験などをする夏休みの企画です。

- ① 『とんぼ玉をつくろう!』
- ② 『勾玉・大珠をつくろう!』
- ③ 『プラバン de 古墳のお宝!』
- ④ 『ミニミニ青銅鏡をつくろう!』
- ⑤ 『名探偵コフンのなぞ解き考古博』
- ⑥ 『ミニミニ☆発掘体験!』
- ⑦ 『古銭をつくろう!』

参加者合計：469人

(5) 夏休み自由研究プロジェクト

県立博物館の呼びかけによる事業への参加。

日 時：7月15日（月・祝） 13：00～16：30

会 場：アイメッセ山梨（甲府市） 参加者：72人

(6) 第17回わたしたちの研究室表彰式・発表会

日 時：2月9日（土） 10：00～12：00

会 場：考古博物館エントランスホール 参加者：91人

(7) 「Jomon FES 2019～山梨縄文まつり～」

山梨の縄文を広くアピールするため、平成28年度から開催している県内7館連携の縄文王国山梨実行委員会によるイベント。

日 時：10月27日（日） 10：30～16：30

会 場：甲府駅北口よっちゃばれ広場 参加者：3,880人

(8) 原始・古代の技術体験学習（風土記の丘研修センター事業）

- ① 火起こし体験 参加者：4,618人
- ② 勾玉作り 参加者：2,931人

(9) 埋蔵文化財センターによる縄文土器出張展示

- ① 8月15日（木）・16日（金） 県庁防災新館やまなしプラザ
マチナカ博物館 参加者：1,110人
- ② 7月70日（土）・21日（日） イオンモール津田沼
富士の国やまなしフェア 参加者：2,065人
- ③ 8月23日（金） JR上野駅「やまなし産直市」
エキナカ博物館 参加者：238人
- ④ 11月16日（土）・17日（日） 小瀬スポーツ公園 県民の日記念行事
マチナカ博物館 参加者：2,817人

4 学芸員実習・職場体験・インターンシップ

高校・大学生等の就職先選定に先立つ職場実習であるインターンシップ、主に中学生による職場体験を受け入れ実施。大学生の学芸員資格取得のための学芸員実習は2名を受け入れ、8月1日～8月11日に実施。

学芸員実習	8月1日～11日	東海大学	1人
		筑波大学	1人
職場体験	7月3日・4日	山梨北中2年生	2人

7月10日～12日	双葉中2年生	2人	
7月25日・26日	甲府南西中2年生	1人	
	甲府北東中2年生	1人	
7月30日・31日	上条中2年生	2人	
7月31日～8月2日	甲府南中3年生	2人	
8月1日・2日	甲陵中2年生	2人	
8月6日	甲府南東2年生	5人	
8月7日～9日	城南中2年生	1人	
	甲府南中2年生	3人	
8月20日～22日	甲府南中2年生	3人	
8月20日・21日	山梨南中2年生	4人	
11月13日・14日	あけぼの支援学校高等部1年生	2人	
インターンシップ	8月29日・30日	都留文科大学	2人

5 古代衣装貸し出し

弥生～古墳時代の貫頭衣、古墳時代の豪族の衣服である胡服や巫女の服、古墳～奈良時代の女官や官吏の服を貸し出し、学校教育やイベントでの活用を進めています。

4月 4日(木)～	4月19日(金)	富士河口湖町立船津小学校
4月24日(水)～	5月 8日(水)	埼玉県生活科学センター
5月21日(火)～	6月19日(水)	北杜市立長坂小学校
6月 4日(火)～	6月14日(金)	早川町立早川南小学校
6月 4日(火)～	6月18日(火)	県立富士見支援学校
6月16日(日)～	7月 9日(火)	あけぼの支援学校
6月19日(水)～	6月24日(月)	県立城西高等学校
8月 2日(金)～	8月14日(水)	上野原市教育委員会
9月18日(水)～	10月 5日(土)	身延町立身延中学校
9月26日(木)～	10月 1日(火)	NHK(歴史秘話ヒストリア)
10月 1日(火)～	10月 7日(月)	茅ヶ崎市小出地区 コミュニティーセンター
11月 3日(日)～	12月 1日(日)	北杜市立長坂小学校

6 ボランティアガイドの実施

考古博物館協力員に研修を受けていただき、ボランティアガイドとして来館者の展示解説を実施。総勢16名で活動しました。

4月	3日間(延べ 6名; 開館日数26日)
5月	12日間(延べ16名; 開館日数27日)
6月	7日間(延べ 9名; 開館日数24日)
7月	10日間(延べ13名; 開館日数26日)
8月	8日間(延べ 9名; 開館日数28日)
9月	6日間(延べ10名; 開館日数20日)
10月	3日間(延べ 5名; 開館日数25日)
11月	11日間(延べ 5名; 開館日数22日)
12月以降	無し

◇ 令和2年度 考古博物館経過・予定事業について

1 展示活動

(1) 第38回特別展『甲府城のすべて』（仮称）

会 期：9月30日（水）～11月23日（月・祝） 開催日数47日

会 場：山梨県立考古博物館

概 要：甲府城跡の国史跡指定を記念して、各地の城郭出土品と比較しながら、その文化財的価値について紹介します。

東日本で初期段階の織豊城郭である甲府城跡の最大の特徴は、築城期の野面積み石垣が今なお贅沢に残っていることであり、もう一つは、金箔鯰瓦をはじめ、装飾性の高い鬼瓦、板瓦など、瓦を中心とした築城期の特徴を示す豊富な資料が発掘されたことにあります。

展示では、各地の発掘調査の成果と比較しながら、戦国時代から江戸時代にかけての激動期に築かれた甲府城の歴史的意義について、考古資料から改めて考える機会とします。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止（令和3年度開催予定）

(2) 企画展

① 春季企画展『縄文時代の小さなうつつわ』

会 期：4月18日（土）～6月14日（日） 開催日数50日

会 場：考古博物館多目的室

概 要：山梨県では今から約5000年前の縄文時代中期に、小形の土器が数多く作られました。「ミニチュア土器」とも呼ばれる小さな土器は、調理道具である土器をモデルにしながら、小さなものでは10分の1程度の大きさであり、調理ではなく祭祀具や子供たちの遊び道具として用いられたとも考えられています。

展示では、縄文時代のミニチュア土器のユニークな形を紹介しつつ、土器文化の多様性を明らかにします。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休館のため中止

② 夏季企画展『異世界と現世の交差点ー富士山と考古学ー』

会 期：7月18日（土）～8月23日（日） 開催日数39日

会 場：考古博物館多目的室

入館者：1,652人

概 要：富士山はその美しい姿とは対照的に、度重なる火山活動によって形成された山です。活発な火山活動が生み出した神秘的な姿は、古くから信仰の対象として親しまれ、富士山周辺の遺跡からはこうした噴火や信仰の歴史を物語る資料が数多く見つかっています。

展示では、発掘された資料を通じて、過去の噴火や振興の様子を解き明かし、未来に受け継ぐべき富士山の価値を改めて紹介しました。

③ 『風土記の丘望見展 山梨ドキッ！！ー1グランプリ』

会 期：7月17日（金）～12月31日（木） 開催日数32日

会 場：風土記の丘研修センター・エントランスホール

概要：令和元年度に開催できなかったため、人気投票をホームページからも投票できるように再構成し、改めて実施しています。

- ④ 秋季企画展『縄文土器のものがたり』
会 期：9月8日（火）～11月23日（月・祝） 開催日数67日
会 場：考古博物館多目的室
概 要：縄文時代中期の山梨で作られた土器には、ヒト・ヘビ・イノシシ・カエルなどの意匠施され、しばしば何かの物語を語るように配置されました。また、渦巻く水の流れを思わせる水煙文土器をはじめとした、華やかで抽象的な文様の土器も数多く作られました。
展示では、日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」に登録された要素である「物語性文様」などについて取り上げ、その時代背景とともに紹介しています。会期中にはミニイベントを開催予定のほか、ホームページ・SNSで見どころも紹介しています。
- ⑤ 冬季企画展「笛吹市の出土品Ⅰ」
会 期：12月5日（土）～令和3年1月24日（日） 開催日数33日
会 場：考古博物館多目的室
- ⑥ 新年干支展『丑（ウシ）』
会 期：令和3年1月2日（土）～1月24日（日） 開催日数15日
会 場：考古博物館エントランスホール
- ⑦ 『第18回わたしたちの研究室・研究成果展示会』
会 期：2月13日（土）～3月7日（日） 開催日数20日
会 場：考古博物館多目的室
- ⑧ 『富士山ミニ展示』
会 期：2月7日（日）～2月28日（日） 開催日数19日
会 場：考古博物館エントランスホール
- ⑨ 『風土記の丘望見展』
会 期：2月27日（土）～4月4日（日） 開催日数32日
会 場：風土記の丘研修センター・エントランスホール
- ⑩ 『山梨の遺跡発掘展2021』
会 期：3月13日（土）～4月11日（日） 開催日数27日
会 場：考古博物館多目的室
主 催：山梨県埋蔵文化財センター

2 学習会・講座など

- (1) 考古学講座
※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休館のため中止
- (2) 館長講座

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休館のため中止

(3) 特別展記念講演会

※第38回特別展中止のため中止

(4) ものづくり教室～チャレンジ博物館～（風土記の丘研修センター）

- 第1回 4月19日（日）「縄文と弥生の土笛づくり」
※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休館のため中止
- 第2回 6月14日（日）「縄文土偶の陶製箸置きづくりにチャレンジ」
参加者：11人
- 第3回 7月5日（日）「サメの歯の形をした
縄文石製ペンダントづくりにチャレンジ」
参加者：30人
- 第4回 8月2日（日）「縄文かごづくりにチャレンジ」
参加者：33人
- 第5回 8月16日（日）「江戸時代の刀の
鏝形キーホルダーづくりにチャレンジ」
参加者：30人
- 第6回 9月6日（日）「石膏で古墳時代の青銅鏡づくりにチャレンジ」
参加者：32人
- 第7回 10月4日（日）「弥生時代の石包丁づくりにチャレンジ」
参加者：40人
- 第8回 11月15日（日）「江戸時代の藍染めにチャレンジ」
- 第9回 12月6日（日）「縄文と干支の土鈴づくりにチャレンジ」
- 第10回 1月17日（日）・31日（日）「縄文土器づくりにチャレンジ」
- 第11回 2月14日（日）「弥生時代の
銅剣形ペーパーナイフづくりにチャレンジ」
- 第12回 3月14日（日）「弥生時代の
矢じりペンダントづくりにチャレンジ」

(5) ものづくり教室～原始古代の技に学ぶ～（風土記の丘研修センター）

- 第1回 4月18日（土）「トンボ玉ストラップ作り体験」
※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休館のため中止
- 第2回 5月16日（土）「琥珀で勾玉作り体験」
※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休館のため中止
- 第3回 6月13日（土）「縄文風陶器作り体験」
参加者：10人
- 第4回 7月25日（土）・8月1日・22日「縄文土器作り体験」
参加者：41人
- 第5回 9月5日（土）「青銅製刀の鏝作り体験」
参加者：28人
- 第6回 10月24日（土）「干支の土鈴・泥人形作り体験」

第7回 12月13日(土) 「土器ドキクッキー作り体験」

第8回 1月9日(土)・16日(土)・31日(土) 「縄文土器作り体験」

第9回 2月6日(土)・7日(日) 「青銅鏡形チョコレート作り体験」

第10回 2月20日(土) 「ガラス勾玉作り体験」

第11回 3月13日(土) 「青銅剣形ペーパーナイフ作り体験」

(6) 史跡文化財セミナー

第79回 10月10日(土) 「甲府城のすべて」

※第38回特別展中止のため中止

3 イベント

(1) 第32回風土記の丘こどもまつり(公園管理者と共催)

5月3日(日・祝)・4日(月・祝) 風土記の丘研修センターと周辺エリア

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休館のため中止

(2) 考古博物館エントランスホールでのミニイベント

① 10月18日(日) 『秋季企画展関連イベント』

② 11月20日(金) 『県民の日イベント』

③ 1月3日(日) 『お正月イベント』

④ 2月23日(火・祝) 『富士山の日関連イベント』

⑤ 3月7日(日) 『考古博物館 de 春まつり』

(3) 風土記の丘研修センターでのイベント(公園指定管理と共催)

① 6月6日(土)～8月25日(火) 『風土記の丘で七夕飾り』

参加者：122人

② 7月5日(日) 『七夕人形作り』

参加者：38人

③ 9月12日(土) 『方形周溝墓で星を見る会』

参加者：39人

④ 10月18日(日・祝) 『秋のふれあいまつり』

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

⑤ 11月1日(日) 『樹木と古墳のガイドツアー』

⑥ 11月23日(月・祝) 『落ち葉で焼きいも』

⑦ 1月11日(月・祝) 『古代米でもちつき』

(4) 夏休みスタンプラリー

7月18日(土)～8月23日(日)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(5) 「夏休み自由研究プロジェクト」への参加

8月1日(土) アイメッセ山梨(甲府市)
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(6) 第18回わたしたちの研究室表彰式・発表会
2月13日(土) 考古博物館エントランスホール

(7) 縄文王国山梨
「Jomon FES 2020～山梨縄文まつり～」
日時: 10月24日(土)
会場: 甲府駅北口よっちゃばれ広場
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止(オンラインでの開催を検討中)

(8) 原始・古代の技術体験学習(風土記の丘研修センター事業)(9月末現在)
① 火起こし体験 参加者: 271人
② 勾玉作り 参加者: 404人

(9) 休館中の取り組み(2月28日～5月21日)
① 子供の居場所づくり屋外イベント 参加者: 116人(4月初旬まで)
② おうちde考古博(疫病退散や厄除けを祈ったとされる考古資料をホームページ・SNSで発信)

(10) 埋蔵文化財センターによる縄文土器出張展示
① 9月26日(土) 山梨県リニア見学センター
マチナカ博物館 参加者: 244人
② 10月3日(土)・4日(日) ラザウォーク甲斐双葉
マチナカ博物館 参加者: 1190人

(11) 観光・地域活性化に向けた取り組み
① 7月1日(水)～8月30日(日) バイ・ふじのくにキャンペーン
(入館料半額) 入館者: 546人
② 10月～ 考古博物館と周辺施設(直売所・温泉)との連携キャンペーン
③ 10月～ ARミュージアム事業(スマートフォンアプリケーション制作:令和3年度より稼働)

4 学芸員実習・職場体験・インターンシップ

学芸員実習 8月20日～30日 日本大学 1人
職場体験・インターンシップは実施なし。

5 古代衣装貸し出し

4月 3日(金)～	6月19日(金)	富士河口湖町立船津小学校
4月20日(月)～	4月24日(金)	山梨市立山梨小学校
6月13日(土)～	6月27日(土)	早川町立早川北小学校
9月11日(金)～	9月18日(土)	県ふじざくら支援学校
10月13日(火)～	11月10日(火)	県立ろう学校

6 ボランティアガイドの実施

令和2年度のボランティアガイドは総勢18名を認定。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のためガイドは中止

◇ 考古博物館利用状況について

次の4項目については、次ページ以降をご覧ください。

- (1) 考古博物館総利用者数
- (2) 総入館者数
- (3) 特別展入館者数
- (4) 学校関係利用状況

考古博物館 総利用者数

令和2年9月末日現在 (単位:人)

項目	H29年度	H30年度	R1年度 (H31年度)	R2年度	増減		事業内容
					対R1年度 9月末比	H28,H29,R1平 均 9月末比	
					常設展 観覧者数	24,223	
特別展 観覧者数	6,067	25,981	6,308	0			平成29年度 10月 4日～11月23日 平成30年度 5月19日～7月16日 令和1年度 10月 2日～11月24日
企画展 観覧者数	15,464	19,414	13,516	2,719	△ 74.6%	△ 73.9%	春季・夏季・冬季企画展 わたしたちの研究室 富士山の日ミニ展示 山梨の遺跡展 等
主催事業 参加者数	18,386	19,397	17,877	1,184	△ 88.1%	△ 88.8%	
講座等	1,061	828	650	0			史跡文化財セミナー 考古学講座 館長講座 縄文問答 等
ものづくり教室	798	810	594	197			原始古代の技に学ぶ チャレンジ博物館
体験学習	8,742	7,432	7,822	682			勾玉づくり 火起こし その他(土鈴、編布、青銅鏡等)
イベント等	6,690	9,179	6,869	305			夏休み自由研究プロジェクト(アイメッセ) 夏休みスタンプラリー 縄文王国関連イベント 県民の日イベント 古代のもちつき わたしたちの研究室発表会 考古博物館春まつり 等
風土記の丘こどもまつり	1,095	1,148	1,942	0			(GW期間中2日間開催) 令和2年度は新型コロナウイルス感染症防止対策のため中止
研修センター 利用者数	4,218	4,949	4,040	1,564	△ 39.8%	△ 35.8%	
風土記の丘望見展観覧者数	659	1,015	0	0			
施設利用	3,559	3,934	4,040	1,564			講堂 研修室 テニスコート
総利用者数	68,358	108,788	64,419	9,368	△ 75.4%	△ 75.5%	

◎H30は周年事業年のため、比較の対象から除く

考古博物館観覧者数（常設展・特別展）

令和2年9月末日現在（単位：人）

年度	開館 日数	常 設 展											特別展	合 計 (常設+特別)	累 計			
		個 人		団 体		割引(セト券・宿泊等)		旅行会社クーポン		年間バス ポート	高齢者 身障者	土曜日 (小・中・高)				教育課程	招待者	計
		大学・一般	小・中・高	大学・一般	小・中・高	大学・一般	小・中・高	大学・一般	小・中・高									
57	115	12,017	3,412	6,885	538								4,130	3,705	30,687		30,687	30,687
58	295	16,957	6,423	10,948	1,742								8,744	3,981	48,795	8,395	57,190	87,877
59	298	14,282	4,968	6,329	3,276								9,327	2,540	40,722	5,239	45,961	133,838
60	298	12,679	4,431	5,209	3,116								7,533	2,660	35,628	4,015	39,643	173,481
61	302	14,667	4,154	4,370	3,651								7,471	3,793	38,106	10,014	48,120	221,601
62	298	16,066	4,588	4,760	1,951								8,957	2,558	38,880	3,517	42,397	263,998
63	296	15,822	4,522	3,014	4,667								7,613	3,916	39,554	5,123	44,677	308,675
1	299	16,349	4,813	5,059	6,332								7,147	2,982	42,682	5,625	48,307	356,982
2	301	17,777	5,123	4,691	6,700								10,504	2,807	47,602	6,597	54,199	411,181
3	300	15,775	4,422	4,538	7,541								8,975	3,684	44,935	5,789	50,724	461,905
4	296	14,329	3,788	4,215	8,046								6,807	3,610	40,795	6,174	46,969	508,874
5	289	13,272	3,865	3,636	8,211								8,164	3,492	40,640	4,591	45,231	554,105
6	294	11,759	3,153	1,764	7,216						48		7,388	3,708	35,036	6,286	41,322	595,427
7	291	12,519	2,749	1,548	5,076						11,230	4,422	6,845	3,573	47,962	90,082	138,044	733,471
8	283	9,079	2,055	1,426	6,089						3,455	1,028	4,908	2,910	30,950	18,483	49,433	782,904
9	291	7,470	1,795	1,073	5,594						2,633	443	4,125	2,442	25,575	5,195	30,770	813,674
10	290	7,057	1,566	556	5,410						3,596	446	4,166	2,283	25,080	13,165	38,245	851,919
11	288	6,283	1,705	521	4,208						2,339	332	4,409	1,839	21,636	6,812	28,448	880,367
12	288	5,616	1,459	797	2,958						3,201	267	3,919	1,877	20,094	9,227	29,321	909,688
13	292	5,717	1,560	800	2,271						2,517	250	3,683	1,191	17,989	6,035	24,024	933,712
14	289	5,423	1,398	396	2,598						2,670	569	3,397	1,428	17,879	6,373	24,252	957,964
15	290	4,444	1,312	479	2,379						2,887	571	3,465	1,065	16,602	8,127	24,729	982,693
16	298	4,377	1,141	557	1,822						2,397	331	3,519	1,202	15,346	5,064	20,410	1,003,103
17	296	4,432	1,105	307	2,874						3,265	440	3,093	1,039	16,555	5,154	21,709	1,024,812
18	300	4,876	1,222	326	3,543	32	5			35	2,844	537	3,145	1,863	18,428	4,613	23,041	1,047,853
19	301	17,512	7,004	346	3,482	287	30	38	78	608	11,546	3,139	4,747	2,070	50,887	51,241	102,128	1,149,981
20	298	4,548	2,187	229	4,276	1,098	158	17	63	261	2,944	525	3,919	2,268	22,493	6,549	29,042	1,179,023
21	290	4,537	2,524	212	3,854	938	69	14	43	271	3,049	354	3,553	2,429	21,847	5,068	26,915	1,205,938
22	300	3,858	1,958	305	4,128	716	68		78	270	2,562	396	3,798	2,433	20,570	4,329	24,899	1,230,837
23	299	3,768	2,073	202	5,167	1,176	64		140	254	2,948	837	4,008	3,022	23,659	6,773	30,432	1,261,269
24	296	4,360	6,884	85	5,056	16,900	618			825	21,177	1,697	3,699	3,055	64,356	64,865	129,221	1,390,490
25	293	3,833	3,798	186	4,168	724	55	52	133	274	3,343	713	3,286	2,560	23,125	6,545	29,670	1,420,160
26	268	4,333	8,247	131		422			11	260	3,019		3,930	2,874	23,227	5,017	28,244	1,448,404
27	297	4,669	8,202	51		998				246	3,889		3,653	3,014	24,722	5,945	30,667	1,479,071
28	297	4,583	6,877	110		536		4		172	3,728	536	3,704	2,657	22,371	6,044	28,415	1,507,486
29	296	5,080	7,544	94		772		4		183	4,478		3,127	2,941	24,223	6,067	30,290	1,537,776
30	296	5,379	9,496	307		4,205		249		435	12,710		3,132	3,134	39,047	25,981	65,028	1,602,804
31(01)	268	4,557	7,082	174		860		97		157	3,718		3,432	2,601	22,678	6,308	28,986	1,631,790
2	114	1,805	490	44		20				18	744		533	247	3,901		3,901	1,606,705
計	11,090	341,866	151,095	76,680	137,940	29,684	1,067	486	535	4,269	122,937	17,297	199,955	101,453	1,185,264	450,427	1,635,691	

特別展観覧者数

令和2年9月末日現在 (単位:人)

年度	開館 日数	個人		団体		割引制度(セト券・宿泊等)		前売券	旅行会社 クーポン	年間バス ポート	高齢者 身障者	土曜日 (小・中・高)	教育課程	招待者	計	1日 平均	内 容	
		大学・一般	小・中・高	大学・一般	小・中・高	大学・一般	小・中・高										回	
58	46	2,807	723	1,405	215								1,800	1,445	8,395	183	1	土偶
59	35	1,840	308	926	26								1,194	945	5,239	150	2	縄文時代の酒造具
60	37	1,362	161	832	36								785	839	4,015	109	3	山梨の中世陶磁
61	56	3,232	520	1,065	8								2,585	2,604	10,014	179	4	古代甲斐国と畿内王権
62	29	1,461	274	317	28								571	866	3,517	121	5	古代官道と甲斐の文化
63	28	1,924	242	359	24								1,008	1,566	5,123	183	6	古代の装身具
1	31	1,098	264	616	316								2,522	809	5,625	181	7	一粒の糲展
2	36	1,503	242	448	81								3,549	774	6,597	183	8	古墳時代が聞こえる
3	36	1,100	199	350	3								3,318	819	5,789	161	9	縄文土器その心象世界
4	36	2,263	344	414	115								1,903	1,135	6,174	172	10	天下人の時代
5	35	840	101	231									2,446	973	4,591	131	11	山梨の経塚
6	36	2,414	534	96									1,947	1,295	6,286	175	12	古墳時代の甲冑
7	44	55,623	9,554	1,943	576						10,045	3,765	4,273	4,303	90,082	2,047	13	黄金の都シカン発掘展
8	32	7,999	1,432	259	219						982	608	2,140	420	14,059	439	-	ネアンデルタール人の復活展
	19	1,268	178	92							583	125		2,178	4,424	233	14	新発見考古速報展
9	33	1,683	167	189							587	62	737	1,770	5,195	157	15	韓国・忠清北道の古代文化展
10	44	5,173	883	151	458						1,711	208	1,948	2,633	13,165	299	16	遙かなるエジプト展
11	39	1,985	394	166	457						611	87	1,634	1,478	6,812	175	17	縄文の旅
12	39	2,842	383	179	173						1,548	94	1,126	2,882	9,227	237	18	中国四川省古代文物展
13	44	1,555	309	205	205						721	92	1,913	1,035	6,035	137	19	黄金の輝き
14	38	1,884	449	274	89						737	142	1,423	1,375	6,373	168	20	技と美の誕生
15	38	1,965	133	126							1,257	145	2,227	2,274	8,127	214	21	大トルコ展
16	46	1,052	116	285	14						615	81	1,745	1,156	5,064	110	22	縄文の女神展
17	58	942	167	206	234						828	109	1,805	863	5,154	89	23	山の民と海の民
18	51	993	191	115	42	9				20	802	83	1,546	812	4,613	90	24	甲府盆地から見たヤマト
19	52	12,958	2,908	498	355	11,685	4,133	3,441	18	506	9,468	2,507	2,035	729	51,241	985	25	世界遺産ナスカ展
20	55	647	428	164	592	978	117			126	874	90	1,628	905	6,549	119	26	埋められた財宝
21	51	605	420	39	351	861	51		14	116	667	68	748	1,128	5,068	99	27	卑弥呼時代の黄泉世界
22	51	453	236	40	390	640	50			112	652	44	961	751	4,329	85	28	発掘された女性の系譜
23	50	810	338	92	1,124	1,042	32			111	899	102	1,069	1,154	6,773	135	29	縄文土器名宝展
24	50	12,437	4,782	193	999	16,971	600	4,996		605	18,095	1,309	1,474	2,404	64,865	1,297	30	インカ帝国展
25	55	563	1,504	104	674	698	51			85	708	82	973	1,103	6,545	119	31	食いしんぼうの縄文人
26	44	672	1,172	23		363				90	586		886	1,225	5,017	114	32	掘り起こされた音の形
27	45	927	1,039	83		956				102	805		923	1,110	5,945	132	33	縄文の美
28	50	1,063	1,542			478				81	964		943	973	6,044	121	34	よみがえる武士の魂
29	46	929	1,182			699			23	76	1,032		949	1,177	6,067	132	35	ひつぎのヒミツ
30	51	4,948	4,666	35		4,114		775		319	8,507		899	1,718	25,981	509	36	古代アンデス文明展
31(01)	46	1,079	1,434	54		795			68	72	931		933	942	6,308	137	37	縄文文化の頂点
2																#DIV/0!	38	甲府城のすべて

学 校 関 係 利 用 状 況

令和2年9月末日現在 (単位：校、人)

年度	県 内								県 外								合 計	
	小学校		中学校		高 校		計		小学校		中学校		高 校		計		校数	人数
	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数		
9	53	3,437	10	474	5	214	68	4,125	67	4,524	12	1,118	1	56	80	5,698	148	9,823
10	61	3,723	9	397	1	46	71	4,166	46	3,213	12	1,316	4	855	62	5,384	133	9,550
11	60	3,723	11	577	4	109	75	4,409	45	3,109	9	907	1	120	55	4,136	130	8,545
12	57	2,987	15	659	9	273	81	3,919	38	2,387	5	465			43	2,852	124	6,771
13	58	3,059	19	285	3	339	80	3,683	26	1,681	7	540			33	2,221	113	5,904
14	52	2,781	15	457	5	159	72	3,397	33	1,934	7	628			40	2,562	112	5,959
15	68	3,143	8	234	3	88	79	3,465	31	1,678	8	635	1	81	40	2,394	119	5,859
16	56	2,980	13	323	4	216	73	3,519	25	1,551	2	140	1	29	28	1,720	101	5,239
17	51	2,797	15	275	1	21	67	3,093	32	2,325	5	345	2	69	39	2,739	106	5,832
18	54	2,976	9	162	1	7	64	3,145	37	2,818	10	595			47	3,413	111	6,558
19	80	3,704	22	937	6	106	108	4,747	44	3,149	5	474			49	3,623	157	8,370
20	66	3,341	12	402	1	176	79	3,919	46	3,335	12	898			58	4,233	137	8,152
21	65	2,950	16	539	5	64	86	3,553	42	2,947	11	919	1	45	54	3,911	140	7,464
22	58	3,075	12	568	6	155	76	3,798	48	3,270	12	1,073			60	4,343	136	8,141
23	63	3,315	13	467	6	226	82	4,008	64	4,694	8	922			72	5,616	154	9,624
24	60	2,985	12	532	6	182	78	3,699	58	4,029	12	1,008	1	72	71	5,109	149	8,808
25	57	2,705	19	545	1	36	77	3,286	56	3,579	11	901			67	4,480	144	7,766
26	65	2,989	17	747	4	194	86	3,930	53	3,654	9	840			62	4,494	148	8,424
27	62	3,026	14	361	5	266	81	3,653	58	4,231	11	804	1	29	70	5,064	151	8,717
28	63	2,841	16	767	2	96	81	3,704	48	3,089	12	815	1	5	61	3,909	142	7,613
29	64	2,574	14	457	2	96	80	3,127	48	3,297	8	697			56	3,994	136	7,121
30	61	2,425	12	469	4	238	77	3,132	51	3,606	5	262			56	3,868	133	7,000
31	81	2,876	23	488	2	68	106	3,432	50	3,594	5	404			55	3,998	161	7,430
2	10	470	1	63			11	533	2	52					2	52	13	585
計	1,851	100,108	380	14,992	102	4,454	2,322	119,021	1,367	96,951	261	22,773	51	3,486	1,677	123,158	3,999	242,179

縄文土器紛失発覚後の収蔵品管理方法について

■経緯

○平成30年度末に発覚した考古博物館所蔵の縄文土器の紛失発覚後の再発防止策として平成31年度(令和元年度)は次のとおり対応してきた。

- ・鍵の使用簿の設置
- ・収蔵品管理責任者の設置
- ・出土品資料持ち出し簿の設置
- ・収蔵庫への立ち入り制限(時間外の入室禁止)
- ・定期的な収蔵品の確認(完形品を中心に台帳との照合・確認)
- ・抽出検査の実施(月1回、出土品台帳、調査報告書記載の収蔵品の中から無作為に30点程度を抽出した現品確認)
- ・収蔵品の写真及び実測図の保管棚への明示
- ・収蔵庫における保管場所の見直し、保管棚への柵の設置と施錠

○令和2年度は基本的に上記を継続するとともに、埋蔵文化財センターの協力を得て、次のとおり対応している。

- ・保管場所の見直しと柵の設置に伴う資料確認と収蔵品台帳の修正・更新
- ・展示や貸出等で資料を持ち出す際の運用マニュアルの整備
- ・指定文化財台帳の再整備
- ・防犯カメラの設置(展示室・収蔵庫)

■管理方法について

○従前

- ・調査報告書掲載の出土品は、常設展示及び収蔵庫で保管しているが、収蔵庫は既に満杯の状態であるため、近年は峡北収蔵施設で保管している。
- ・このうち、指定文化財等、歴史上・芸術上価値の高いものについては、大型品を除いて館内の特別収蔵庫で保管している。

○今後

- ・これらについて、展示や貸出の履歴など、収蔵品を一元的に管理できるシステムを検討していく。

山梨県附属機関の設置に関する条例(抜粋)

(趣旨)

第1条 この条例は、法令又は他の条例に別に定めのあるものを除くほか、地方自治法第138条の4第3項に規定する附属機関に関し、必要な事項を定めるものとする。

(附属機関の設置及び担当事務)

第2条 執行機関の附属機関として、別表第一に掲げる機関を設置し、その担任する事務は、同表の担当事務欄に掲げるとおりとする。

別表第一 知事の附属機関(簡略)

山梨県立美術館協議会

山梨県考古博物館協議会

山梨県地方産業教育審議会

山梨県文学館協議会

(組織)

第4条 附属機関は、別表第1、別表第2及び別表第3の委員の定数欄に掲げる数の委員で組織する。

2 委員は、別表第一、別表第二、別表第三及び別表第四の委員の要件欄に掲げる者のうちから、執行機関が任命し、又は委嘱する。

3 委員の任期は、別表第1、別表第2及び別表第3の委員の任期欄に掲げるとおりとする。

(会長等)

第5条 附属機関に、規則で定めるところにより、会長又は委員長(以下「会長」と総称する。)及び副会長又は副委員長(以下「副会長」と総称する。)を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選によりこれを定める。

3 会長は、会務を総理し、附属機関を代表する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

5 副会長が置かれていない附属機関にあっては、会長に事故あるときは、あらかじめ会長の指名する委員が、その職務を代理する。

(会議)

第6条 附属機関の会議は、会長が招集し、会長が議長となる。

2 会議は、規則で定める場合を除くほか、委員の2分の1以上が出席しなければ、開くことができない。

3 会議の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(委任)

第9条 この条例に定めるもののほか、附属機関の担当事務、組織及び運営等に関し必要な事項は、規則で定める。

別表第1(第2条、第4条関係)

2 知事の附属機関

附属機関	山梨県考古博物館協議会
担当事務	博物館法第20条第2項の規定による山梨県立考古博物館の運営に関する事項の調査審議及び意見の具申に関する事務
委員の定数	15人以内
委員の要件	1 学校教育の関係者 2 社会教育の関係者 3 家庭教育の向上に資する活動を行う者 4 学識経験のある者
委員の任期	2年

山梨県附属機関の設置に関する条例施行規則(抜粋)

(趣旨)

第1条 この規則は、山梨県附属機関の設置に関する条例の施行に関し、必要な事項を定めるものとする。

(補欠委員の任期)

第3条 委員に欠員を生じた場合における補欠の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第4条 条例第5条第1項の規定により、附属機関に会長及び副会長一人を置く。

(定足数の特例)

第5条 条例第六条第二項の規則で定める場合は、次の表の附属機関欄に掲げる附属機関の会議について、同表の定足数欄に掲げる数の委員が出席しなければ開くことができない場合とする。

附属機関	山梨県考古博物館協議会
定足数	過半数

(定例会及び臨時会)

第12条 次の表の附属機関欄に掲げる附属機関の会議は、定例会及び臨時会とし、定例会の開催回数は、同表の開催回数欄に掲げるとおりとする。

附属機関	山梨県考古博物館協議会
開催回数	年2回

2 前項に規定する臨時会は、必要に応じて開催する。

(庶務)

第13条 附属機関の庶務は、次の表の所属欄に掲げる所属において処理する。

附属機関	山梨県考古博物館協議会
所属	考古博物館

(委任)

第14条 この規則に定めるもののほか、附属機関の組織及び運営に関し必要な事項は、会長が当該附属機関に諮って定める。

※ 参考

博物館法(抜粋)

(博物館協議会)

第20条 公立博物館に博物館協議会を置くことができる。

2 博物館協議会は、博物館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関とする。

第21条 博物館協議会の委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から、当該博物館を設置する地方公共団体の教育委員会が任命する。